

## 水草研究会第18回全国集会報告

水草研究会の第18回全国集会在8月3日(土)、4日(日)の両日、富山県富山市の富山市科学文化センターなどを会場に行われた。参加者は95名であった。

初日の8月3日は、総会、研究発表会、懇親会が行われた。研究発表は、水草についての様々な分野から、14題の発表があり、たいへん密度の高いものであった。途中、スライド投影機にトラブルが発生して、発表会の進行にご迷惑をおかけした。あらためてお詫び申し上げる。

### 研究発表会

1. 津久井公昭・山崎正夫(東京都環境科学研): 酵素電気泳動法によるミクリ科植物の判定
2. 村山恵子・角野康郎(神戸大理学部): 日本産コウホネ属: 分類はどこへゆく?
3. 西村由布子・田中修(甲南大理学部): イボウキクサ (*Lemna gibba* G3) の再分化
4. 別府敏夫(帝京科学大): アオウキクサ類の系統進化
5. 加崎英男(都立大学・名誉教授): 日本湖沼における車軸藻類の再調査(続)
6. 近藤洋一(野尻湖ナウマンゾウ博物館)・樋口澄男・川村実・関久人(長野県衛生公害研)・野崎久義(東京大)・渡辺信・加崎英男(国立環境研)・金井紀子(上田養護): 野尻湖におけるホシツリモの再生と環境

### 教育

7. 桜井善雄(応用生態学研): ヨーロッパにおける水域管理と植物の生育立地の保全
8. 丸井英幹・梅原徹(環境設計): 淀川のヨシ群落
9. 内山寛・島崎肇・小山鐵夫(日本大生物資源): 境川・引地川水系(神奈川県)の水草
10. 上原公子・倉本宣・倉科明子・佐藤節子・高橋福子(矢川水質調査会): 矢川における水生植物の年間変化と分布状況
11. 荒金正憲(別府大学短大部): 小田の池湿原(大分県湯布院町)の植生とフロラ
12. 松井宏明・佐々木英代(環境調査技研): 十勝川水系におけるバイカモ移植の試み
13. 長井真隆: エクスカーション地: 黒部川扇状地湧水地帯の水草の消長
14. 太田道人(富山市科学文化センター): エクスカーション地: 氷見市乱橋池周辺の水生植物群落